

特記仕様書

(港湾台帳整備業務)

1. 目的

本業務は、港湾法第49条の2で定められている港湾台帳の整備（加除訂正）を実施するものである。

2. 仕様書

本業務の履行にあたっては、本特記仕様書に従うほか、福島県土木部制定の「共通仕様書」及び国土交通省港湾局（旧運輸省）制定の「港湾台帳調整要領」に準ずるものとする。

3. 調査箇所

本業務における対象箇所は以下のとおりとする。

- 小名浜港湾建設事務所管内：小名浜港（重要港湾）
中之作港・江名港・久之浜港（地方港湾）
- 相馬港湾建設事務所管内：相馬港（重要港湾）
- 県中建設事務所管内：湖南港（地方港湾）
- 喜多方建設事務所管内：翁島港（地方港湾）

4. 業務項目

1) 資料収集・整理

発注者が提供する港湾施設資料（工事調書・竣功図など）をもとに、施工箇所の延長、施設構造など、港湾台帳の整備（加除訂正）に必要な資料の収集・整理を行う。

2) 港湾台帳調書作成

収集・整理した資料をもとに、事業名・施工箇所・完成年月日・事業費・事業内容など、港湾台帳調書に必要な事項をデータ入力して調書としてまとめる。

3) 港湾台帳図面作成

・施設位置図（A0～A1サイズ）

施設ごとに施設番号をつけて、港湾施設の種類、名称、位置、数量（延長・面積など）を港湾全域に入る平面図で表示する。

・施設年度別施工図（A0～A1サイズ）

施工位置図と同縮尺の平面図に、施工年度と施工延長を表示する。

- ・施設平面図（A 4 サイズ）※施設断面位置図を含む
施工箇所各平面図を作成または加除訂正し、全体延長、年度別施工延長、形式別延長を表示する。
- ・施設縦断面図（A 4 サイズ）
施工箇所各縦断面図を作成または加除訂正し、全体延長、年度別施工延長、形式別延長を表示する。
- ・施設標準断面図（A 4 サイズ）
施工箇所各標準断面図を作成または加除訂正し、施設の構造形式の詳細がわかるように表示する。

（注）図面の縮尺については、「港湾台帳調整要領」に準じるほか、監督員と協議して定めるものとする。

5. 成果品

成果品は以下のとおりとする。

- 1) 港湾台帳調書・・・・・・・・・・ 4 部
- 2) 港湾台帳図面・・・・・・・・・・ 4 部
- 3) 電子データ・・・・・・・・・・ 2 部